

NME-CUE モジュールがインストールされているがボイスメールにアクセスできない

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco Unity Express のソフトウェア アクティベーションの概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[CLI コマンドを使用したライセンスのインストール](#)

[問題](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、ボイスメールを有効にしようとしたときに発生する問題のトラブルシューティング方法について説明します。これは、Cisco Unity Express (CUE) に関連するライセンスのアクティブ化に関係します。

注：新しいルータを注文した場合は、Cisco IOS®ソフトウェアイメージと、指定したパッケージおよび機能の対応するライセンスがプリインストールされて出荷されます。Cisco IOS ソフトウェアを使用前にアクティブ化または登録する必要はありません。ソフトウェア ライセンス ファイルは、ルータのフラッシュ メモリに格納されます。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco CallManager Express (CME) および Cisco Unity Express を実行する Cisco 2921 ルータ
- Cisco IOS ソフトウェア リリース 15.1(1)T
- Cisco Unity Express 7.1.4

- Cisco CME 8.0

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

Cisco Unity Express のソフトウェア アクティベーションの概要

Cisco Unity Express 7.1 以降では、CSL と呼ばれる新しいタイプのライセンスがサポートされます。CSL ライセンスでは、メールボックスと GTP Director Module (GDM) の両方がメールボックスライセンスの数に含まれます。メールボックスのタイプは、設定時に決まります。また、コールエージェントは、これまでのようにライセンスを使って指定するのではなく、インストール後プロセスの一部として、または起動中に設定できるようになりました。

次のタイプの機能に対応する CLS ライセンスを購入できます。

- メールボックス
- ポート
- IVR
- TimeCardView

注：例として、4つのIVRセッション、10ポート、および265メールボックスのCSLライセンスを購入する場合、自動応答またはボイスメールに6ポート、IVRに4ポートを使用できます。

問題

2921 CUCME ルータにインストールする NME-CUE モジュールがあります。CUE モジュールには v3.x がロードされているので、バージョン 7.1.4 のクリーン インストールを実行しました。

C2921-CME-SRST/K9 (CME バンドル) および NME-CUE オプションを注文し、これには 8 個のボイスメール/自動アテンダント ポートが含まれることになっています。

購入したライセンスを追加しても、ボイスメールは有効になりませんでした。

Products & Services	Ordering	Support	Training & Events	Partner Central
---------------------	----------	---------	-------------------	-----------------

Support

Product License Registration

1 Migrate License > 2 Configure Product > 3 Designate Licensee > 4 Review and Submit

No license features available or you have already migrated license for this UDI.

A "*" denotes a required field

Obtain software activation keys for various Cisco products. Some products will require the use of a Router UDI that must be entered in the field below.

Product Id:*

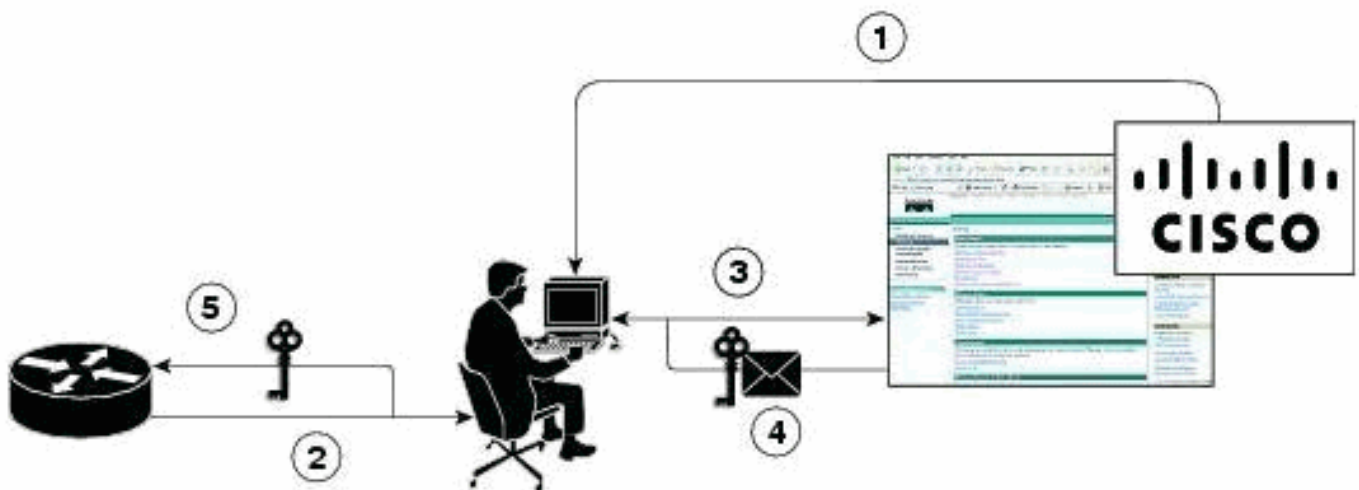
Enter one value at a time including dashes and capitalization.

Serial Number:*

Enter one value at a time including dashes and capitalization.

解決方法

この問題には、ポート ライセンスが使用可能になっていないことが関係します。この問題を解決するには、次の手順を実行します。



1. 必要な Product Authorization Key (PAK) を購入する必要があります。
2. UDI がデバイスから取得されます。
3. UDI と PAK が シスコ ライセンシング ポータルに入力されます。
4. ライセンス ファイルがE メールでお客様に送信されます。
5. ライセンスをデバイスにインストールする必要があります。注：CLIを使用してライセンスをインストールするには、次の手順を実行します。

CLI コマンドを使用したライセンスのインストール

次のステップを実行します。

1. コマンド `license install ftp://username:password@ip_address/path/license_file` を実行します。

```
service-module# license install ftp://192.1.1.53/lic/nme-159/nme-159.lic
```

Installing...Feature:VMIVR-IVR-SESS...Successful:Supported

License Note:

Application will evaluate this change upon next reload

Installing...Feature:VMIVR-VM-MBX...Successful:Supported

License Note:

Application will evaluate this change upon next reload

Installing...Feature:TCV-USER...Successful:Supported

License Note:

Application will evaluate this change upon next reload

Installing...Feature:VMIVR-PORT...Successful:Supported

License Note:

Application will evaluate this change upon next reload

4/4 licenses were successfully installed

0/4 licenses were existing licenses

0/4 licenses were failed to install

The installation process does not install duplicate licenses.

The following message is displayed when duplicate licenses are detected:

Installing...Feature:xxx-xxx-xxx...Skipped:Duplicate

2. コマンド **service-module# reload** を実行します。
3. コマンド **service-module# enable** を実行します。
4. コマンド **service-module# show license all** を実行します。

License Store: Primary License Storage

StoreIndex: 0 Feature: VMIVR-VM-MBX

Version: 1.0

License Type: Permanent

License State: Active, In Use

License Count: 25 /25

License Priority: Medium

License Store: Primary License Storage

StoreIndex: 1 Feature: VMIVR-PORT

Version: 1.0

License Type: Evaluation

License State: Inactive

Evaluation total period: 4 weeks 2 days

Evaluation period left: 4 weeks 2 days

License Count: 6 / 0

License Priority: Low

License Store: Primary License Storage

StoreIndex: 2 Feature: VMIVR-PORT

Version: 1.0

License Type: Permanent

License State: Inactive

License Count: 8 / 0

License Priority: Medium

License Store: Evaluation License Storage

StoreIndex: 0 Feature: VMIVR-VM-MBX

Version: 1.0

License Type: Evaluation

License State: Inactive

Evaluation total period: 8 weeks 4 days

Evaluation period left: 8 weeks 4 days

License Count: 600 / 0

License Priority: None

License Store: Evaluation License Storage

StoreIndex: 1 Feature: VMIVR-PORT

Version: 1.0

License Type: Evaluation

License State: Active, In Use

Evaluation total period: 8 weeks 4 days

Evaluation period left: 6 weeks 0 day

Expiry date: Fri Apr 2 15:02:12 2010

License Count: 60 /10

License Priority: None

License Store: Evaluation License Storage

StoreIndex: 2 Feature: VMIVR-IVR-SESS

Version: 1.0

License Type: Evaluation

License State: Active, Not in Use, EULA not accepted

Evaluation total period: 8 weeks 4 days

Evaluation period left: 8 weeks 4 days

License Count: 60 / 0

License Priority: None

5. コマンド **service-module# show license status application** を実行します。

```
voicemail enabled: 10 ports, 10 sessions, 25 mailboxes
```

```
ivr disabled, no activated ivr session license available
```

6. ライセンスの優先度を変更されていない場合は変更します。

```
service-module# license modify priority VMIVR-PORT high
```

問題

手順 6 のコマンドを実行したとき、メールボックスが表示されずにエラー メッセージ「%
Error:License priority modification failed:No valid licenses foundMailbox count reached license
mailbox count

解決方法

ボイスメールをイネーブルにするには、次のコマンドを発行します。

```
license activate ivr sessions 0
```

```
license activate voicemail mailboxes 25
```

```
license activate ports 24
```

```
write memory
```

```
reload
```

問題が解決しない場合は、ライセンス チームがライセンス ファイルを提供し、それがボイスメール
ボックス ライセンス専用であってボイスメール ポート用ではないと考えられます。このため
、次の CUE ライセンス機能が追加されていることを確認してください。

- VMIVR-VM-MBX
- VMIVR-PORT
- VMIVR-IVR-SESS

関連情報

- [Cisco Unity Express バージョン 7.1 以降のソフトウェア アクティベーション](#)
- [Cisco CME の基本的自動着信呼分配と Cisco Unity Express 自動応答の相互運用の設定例](#)
- [Unity Express ボイスメールのストレージ制限](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)